



7月号

第251号 2020年7月1日
発行 / 医療生協さいたま

生協歯科

〒336-0926 さいたま市緑区東浦和 6-16-1
(外来予約受付) TEL: 048-810-6100
(2階事務室) TEL: 048-810-6101 Fax: 048-810-6103
Eメール sika-j@mcp-saitama.or.jp
ホームページ <http://seikyo-shika.com/>

★サマ増資・新規加入のお願い★

皆さまのご協力のおかげで、生協歯科では、昨年度、摂食・嚥下内視鏡 (VE)、口腔外バキュームが購入することができました。今年度は「新型コロナウイルス感染」の影響で外来の患者数が激減し、健康診断も7月以前はできない状態で病院、診療所の経営が大変厳しい状況になっております。例年以上に増資への御協力をお願い致します。出資金は医療生協さいたまの医療機器の購入や医療施設の建設などに活かされています。

ぜひご協力をお願いいたします!!

また、7月から「つながりココロンキャンペーン (7月~9月)」の期間に加入・増資2口 (¥2,000) 以上で協力頂いた方には先着200名様に粗品を差し上げます。



(詳しくは待合室のポスターか職員にお問い合わせ下さい。)

マスクについて

組織担当 小谷野 徹

「新型コロナウイルス」感染問題で毎日、毎日話題が絶えません。マスクやアルコールという言葉もテレビ、ラジオで聞かない日は無いくらい日常的になってしまいました。そこで少し「マスクのついで」調べましたので報告します。

日本でのマスクの歴史は、明治初期に始まりました。当時のマスクは真鍮製の金網を芯にして、布地をフィルターとして取り付けたものだったといわれています。炭鉱などで働く人たちの粉塵 (ふんじん) 除けが、主な用途でした。ところが、1918 (大正7) 年に始まったインフルエンザ (スペインかぜ) が大流行しました。スペインかぜは、世界保健機関 (WHO) によると当時約20億人だった世界人口の25%~30%が感染したと推定され、日本でも1918~1920年の3期で計約2400万人が感染、40万人が死亡したといわれています。

インフルエンザが再び猛威をふるった1934年、マスクは大流行します。マスクは感染症が流行するたびに改良され、その時代にあったマスクが開発されました。ガーゼマスクが生まれたのは、1950年のことでした。

1973年、現在のマスクの主流となっている「不織布製ブリーツ型」の原型となる製品が日本で生産・販売されるようになりました。それまでの流行性感冒 (かぜ) やインフルエンザ予防に加え、1980年代からの花粉症の流行も一般家庭へのマスク普及を促進させる要因となりました。2000年以降に登場した立体マスクは「圧迫感がなく、口紅なども付着しにくい」と人気になっています。

マスクの効用についてはこんな話もあります。ある製薬会社に勤務していた人が新型コロナウイルスのような微細な粒子は動きが激しい為 (ブラウン運動)、むしろ逆にガーゼマスクや使い捨てマスクの繊維に容易にキャッチされ、ハエ取りテープに張り付いて逃げられないハエの様にマスク内部への侵入は出来なくなるとの事。なのでマスクも立派に新型コロナウイルス対策になるとの説もあります。

最近のイギリスの研究グループが「多数の人がマスクを着用することで感染の拡大を防止できる可能性があること。」を発表しました。公共の場でより多くの方がマスクを着用し、都市封鎖の実施と解除を適宜行うことで第2波を防げることを示唆しています。

(「マスクの歴史」「マスクの意外な効用」「英王立協会紀要B」より引用)

連絡便

◀ 生協歯科 ~ 東浦和駅 ▶ ● 土曜・日曜・祝日は全便運休です。
事情により運休日以外に運行をお休みする場合があります。

	東浦和駅 発			生協歯科 発		
	月・火・木・金	水曜日		月・火・木・金	水曜日	
8時	40 55	40 55		50	50	
9時	15 35 55	15 35 55		10 30 50	10 30 50	
10時	15 35 55	15 35 55		10 30 50	10 30 50	
11時	15 35 55	15 35 55		10 30 50	10 30 50	
12時	15 35 55	15		10 30 50	10	
13時	15 35 55			10 30 50		
14時	15 35 55			10 30 50		
15時	15 35 55			10 30 50		
16時	15			10		

浦和民主診療所便 (浦和民主診療所→生協歯科→埼玉協同病院)

- ①浦和民主診療所 発 12:35⇒ 生協歯科 発 13:05
- ②浦和民主診療所 発 15:45⇒ 生協歯科 発 16:15



舌の位置

歯科衛生士 中島 絵梨果

皆さん、こんにちは。歯科衛生士の**中島**です。4月の異動で10年ぶりに生協歯科に戻ってきましたので、これからどうぞよろしくお願い致します。

さて、皆さんはふだん舌の位置がどこにあるか気にしたことがありますか？テレビを見たり、本を読んだり、リラックスした状態にいる時に、舌の先が上の前歯の少し後ろ辺りの歯肉、そこに触れているのが舌の正しい位置です。この位置は「スポット」と呼ばれています。

舌の位置がこの「スポット」ではなく、前歯の裏側を押している、前歯で舌を咬んでいるような場合には、「舌癖」といって歯並びに影響を及ぼすことがあります。



また舌の先がどこにも触れていなくて、下に落ち込んで低い位置にある場合は「低位舌」といいます。舌の脇にギザギザした跡がついていませんか？跡がついている人は「低位舌」かもしれないので要注意です。「低位舌」は、気道が狭くなるため口呼吸になりがちです。口呼吸になると、口の中が乾燥し、むし歯や歯周病のリスクが高くなってしまいます。さらに、「低位舌」は舌の筋肉が使えていないので、高齢になると飲み込みに問題が起きる可能性もあります。

このように、舌が正しい位置にないと様々な影響が出てくるかも…かもしれません。これらを防ぐためにも、まずは舌を「スポット」に持っていくように心掛けましょう。

新型コロナの影響で今までよりもお家にいる時間が増えていると思いますが、舌を正しい位置に置くことは、今日からすぐにスタートできることです。ぜひぜひ「スポット」を意識しながら有意義なおうち時間を過ごしてください。



『虹の箱』から

＝生協歯科 事業所利用委員会

みなさまからのご意見・ご感想お待ちしております。

ボランティア(真珠の会)活動日

7月10日(金)9時30分～

集合：生協歯科1階会議室

内容：フランタン植替え、枝切り、草取り

毎月第2金曜日午前中に活動しています。**8月は14日(金)予定**です。

診療時間

- 予約制です ● 歯科往診もおこなっております
- 矯正診療日・・・毎週**金曜日**の夜間、第2・第4土曜日

曜日	午前	午後	夜間
月曜日	8:30～11:30	13:00～16:30	
火・木・金	8:30～11:30	13:00～16:30	17:30～20:30
水曜日	8:30～11:30	第5のみ午後も診療(13:00～16:30)	
土曜日	8:30～11:30	13:00～16:30(第5は午前の診療のみ)	

急患の方へ

*電話をまずお願いします。

空いている時間帯と患者さんのご都合で時間のご案内をさせていただきます。

『8020さん』達成おめでとうございます!!

金子 圭子さん (81歳)	()	()
★歯みがきは、朝、晩2回	該当の方ありません。	該当の方ありません。
★好きな食べ物は魚介類 肉(鶏のから揚げ)、果物		
★趣味は編み物、歴史物		

